



第1部

文芸倶楽部 Vol.19
舞踊劇

夢現

夏目漱石「夢十夜」より

潤色・演出・振付：梶賀千鶴子
音楽：ヒロセ純

「こんな夢を見た。」

——ではじまる夏目漱石の『夢十夜』。幻想的で時折不条理が混じる作品を、梶賀ならではの解釈と振付、そしてヒロセ純の奏でる音楽世界でさらに深い幽玄の世界へいざないます。

第2部

SCSミュージカルダンスショー

DANCE
だいすき
2025

SCSミュージカルナンバーはもちろん
皆さまおなじみのナンバーを
エネルギッシュなダンスと歌でお届けする
夢あふれるミュージカルショー！

構成・演出・振付：梶賀千鶴子
音楽監督：ヒロセ純

2025年9月13日(土) 17:30

14日(日) 11:00 15:00

(開場:30分前)

エル・パーク仙台スタジオホール

(仙台三越定禅寺通り館6F)

チケット 3,000円 (全席自由・前売・当日とも、消費税込み)

主催・チケットのお求め

一般財団法人 SCSミュージカル研究所

☎022-224-7051 申込フォーム二次元コード

✉info@scsmusical.com



第1部

文芸倶楽部 Vol.19
舞踊劇

夏目漱石「夢十夜」より



第2部

SCSミュージカルダンスショー
DANCE
だいすき
2025

来年で夏目漱石先生が現世を卒業されてから110年。SCSミュージカル研究所では、創立以来「文芸倶楽部シリーズ」と銘打ち、文豪と呼ばれる方々の作品を毎年「舞踊劇」のスタイルで上演して参りました。

今回の原作、夏目漱石の『夢十夜』は「こんな夢を見た。」ではじまる、たいへん幻想的で、時折不条理が混じる作品です。第1部ではこれを『夢現(ゆめうつ)』という梶賀千鶴子の手による舞踊劇のかたちでお楽しみいただけます。幻想的といえばSCSはこれまでに泉鏡花の作品や、不条理といえばカフカの作品などを取り上げてきましたが、『夢十夜』はそうした感覚を同時に表現することに挑戦した作品でもあります。

『夢現』では、できるだけ原作に近いかたちを保ちつつ、梶賀ならではの解釈と振付、そしてヒロセ純の奏でる音楽世界でさらに深く幽玄な舞台として味わって頂けます。

漱石先生が見た(かもしれない)十夜の夢のうち、本作ではいくつ出てくるのか、ふたを開けてのお楽しみ!

一方、第2部ではSCSの人気メニュー『DANCEだいすき』シリーズです。これはダンスのみならず歌と踊りとちょっとしたお芝居で楽しんでいただけるミュージカルショー仕立ての作品!

SCSミュージカルナンバーはもちろんのこと、皆さんおなじみの曲も登場します。ベテランに混じって新しい才能も確認していただける、夢あふれる楽しいショーです。

梶賀千鶴子
潤色・構成・演出・振付

宮城県仙台市生まれ。ミュージカル作家、振付師。

劇団四季『キャッツ』や『コーラスライン』『ジーザス・クライスト・スーパースター』等の演出補をはじめ、『ユタと不思議な仲間たち』『人間になりたがった猫』『魔法をすてたマジョリン』『むかしむかしゾウがきた』『エルリックコスモスの239時間(エルコスの祈り)』『冒険者たち』等では台本作家・演出家として活躍。

退団後は松本幸四郎主演ミュージカル『ZEAMI』、富田勲オペラ『ヘンゼルとグレーテル』などの商業演劇演出や、自治体等からの依頼による創作ミュージカルづくりも数多く手掛け、1990年に私塾としてSCSを立ち上げ(同年「SCSミュージカル研究所」に改称)仙台を中心に創作ミュージカルづくりを展開。

宮城県教育文化功労者(2010年)、仙台市教育文化功労者(2020年)、宮城学院女子大学非常勤講師(2008年～2016年)、宮城県文化芸術振興審議委員(2014年～)

ヒロセ純
音楽・音楽監督

山形県米沢市生まれ。舞台プロデューサー、シンガーソングライター。(一財)SCSミュージカル研究所代表理事、(有)純クリエイション代表取締役。

1990年にSCSミュージカル研究所を設立。以降SCSミュージカル『TAROH』カナダ(トロント)公演(1993年)の他、平泉ミュージカルドイツ(フランクフルト)公演(2011年)、七ヶ浜ミュージカル『NaNa5931』の日生劇場(東京)単独公演(2012年)などをプロデュース。また宮城県および仙台市や米沢市、一関市、七ヶ浜町等の県民・市民ミュージカルプロデューサーとしての活動のほか、舞台俳優、声優、歌手としての活動も継続している。

一方で、大学非常勤講師(東北学院大学[2012～2023年]、東北大学[2015～2022年]、郡山女子大学[2018～2022年])等も務めた。

関連出版物に『ありがとうの詩』(2012年、河北新報社刊、付属CDに作曲と歌唱で参画)、『田園のイングランド』(2018年、彩流社刊、共著)などがある。

歌津町教育文化功労者表彰(1999年)、米沢市芸術文化協会特別賞受賞(2015年)



地下鉄：南北線 勾当台公園駅下車(南1出口から地下道で連結)
東西線 青葉通一番町駅下車(北1出口からアーケードを北へ徒歩約10分)

バス：商工会議所前 または 定禅寺通市役所前下車